

## 第4回 ICF地域連携パス事例検討会

# 生活と治療の継続を支える退院支援

今回は、大腿骨骨折のために手術を受けた患者さまの事例検討を行います。治療をしっかりと受けて元気になって帰りたいという思いがある一方で、経済的な不安があり早期の退院を希望されました。安心して自宅での生活ができるよう、家屋調査や退院後のリハビリについても検討を行いました。患者さまの思いの揺れもあり、寄り添いながら調整する難しさを感じました。

生活に関わる情報・ケアだけでなく、退院後の治療をどのように継続していくのか、地域の皆さまと一緒に考えたいと思います。

日時 2022年12月8日（木） 17～18時

参加申込み



当日参加（ZOOM）

ミーティングID: 848 8460 9279

パスコード: 134703

16:30から入室できます

終了アンケート



### ① 事例患者さまの病態について

京都民医連中央病院 主治医 浅妻 敢

### ② 事例紹介と多職種で行う退院支援

京都民医連中央病院 2C病棟主任 牧野 奈津貴

理学療法士 市田 貴久

医療ソーシャルワーカー 國分 裕りこ

### ③ 退院後のICF評価とパスを使用した感想交流

キャビック居宅介護支援センター 藤江 英子 様

### ④ 質疑応答

主催 ◆ 京都民医連中央病院地域連携パスPJチーム

問合せ窓口 甲田由美子（管理企画室）

寺内 桃子（師長室）

☎075-861-2220